

京都府農林水産ビジョン検討委員会での論点（案）

<前 提>

- ・2040 年に目指す姿を実現するため、社会情勢の変化に対し、次の 4 年間で取り組むべき施策の方向性を検討するために必要な論点を提示
- ・第 1 回会議にて、論点（案）に係るご意見をいただき、第 2 回会議で、意見を踏まえた改定ビジョンの素案を示すこととする。

<論点（案）>

〇共通テーマ 「わくわくする京都」の実現に向けて求められる対応について

1 京都府の農林水産業・食品産業の成長産業化について

人口減少・少子高齢化による担い手不足に加え、高温・渇水が常態化するなどの気候変動による影響が顕在化する中、農林水産業・食品産業の成長産業化を実現するために必要な施策について

- ▶産学官が連携した革新的技術の開発・実装による収益性の高い農林水産業の推進
- ▶気候変動などの環境変化に対応できる生産基盤の強化
- ▶次世代の農林水産業を担う人材の確保・育成
- ▶多様化するニーズに応じた高付加価値化や販路拡大

をどのように進めていくべきか。

2 地域コミュニティ・地域産業の維持・活性化について

人口減少・少子高齢化により地域コミュニティの存続が危ぶまれる中、各地域の地形や気候、生産品目・生産体制を踏まえて、持続的な地域産業を実現するために必要な施策について

- ▶地域の特性に応じた地域産業の戦略的な展開
- ▶多様な主体との連携による地域資源を活用した地場産業の創出
- ▶農山漁村を支える多様な人材の確保・育成

をどのように進めていくべきか。

3 府民の安心・安全の確保について

気候変動などによる災害の激甚化、食料の安定供給・食の安全性確保に関する府民の関心の高まり、脱炭素・環境負荷低減への社会的要請の高まりなどといった社会情勢を踏まえて、府民の安心・安全を守るために必要な施策について

- ▶気候変動による災害の激甚化などのリスクへの対策の強化
- ▶食の安心・安全の確保や食を支える農林水産業・農山漁村への府民の理解醸成
- ▶自然環境に配慮した農林水産業の展開による多面的機能の維持・向上

をどのように進めていくべきか。